



JCLIFE

2024年
10月号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook:<http://www.facebook.com/isojcnw>

9月例会

9月17日(月)尾道国際ホテルにて、9月例会を開催しました。
本例会のテーマは「心をつかむ1行のヒミツ」。

元博報堂勤務で、数々の名キャッチコピーを生み出した黒須治氏。
学校やまちづくり団体などで積極的にセミナーも開催されていましたが、残念ながら2017年に急逝され、多くのクリエイターが悲しみにくれました。

岡村委員長も黒須氏のセミナーを受講し、その素晴らしい経験から、なんとしても残されたノウハウを尾道JCMメンバーに伝えたいと発起。

委員会メンバーと共に9月例会で黒須氏のセミナーを再現しました。

数カ月に亘って当時のセミナー資料を研究し纏めた結果をプレゼン。

一瞬で人の心をつかえ、その次の行動に移したくなる魔法の言葉。

キャッチコピーを生み出す黒須氏直伝の10の手法を伝授しました。

その後、委員会ごとのワークショップではメンバーが脳に汗かくトレーニングを体験。

10の手法を利用しながら、それぞれがキャッチコピーを試行錯誤。実りのある充実した例会となりました。

9月例会に参加していただいたメンバーの皆様、誠にありがとうございました。

(記事:小西琢真)



広島ブロック大会

県内12LOMが集う広島ブロック協議会。その集大成となる事業。

広島ブロック大会が東広島の地にて盛大に開催されました。

「ALL is ONE, ONE is ALL ひとつの想いが、新たな未来を創る」

この大会スローガンのもと、式典・たからいち・拡大セミナー・フォーラム。そして大懇親会とハイライトを何度も迎える濃いつまみとした一日となりました。

担当副会長として一日を通して気を配り、目を光らせていた安保大輔君。これまで数カ月に亘って、関係各所と調整を図り準備を進めて来た努力は並々ならないものだったでしょう。本当にお疲れ様でした。

大懇親会では卒業予定者が登壇し、卒業式が厳かに行われました。高橋建太君が尾道JCI代表として挨拶をし、いよいよ迫る卒業の時に寂しさを感じる場面も。

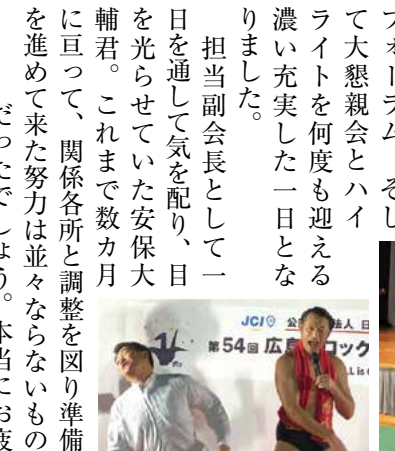
しかし、その寂しさを吹き飛ばすほど、多くのメンバーと共に賑やかに卒業を祝いました。

新たな1、未来となる第55回大会。2025年度は尾道青年会議所が主管となります。

今大会に込められた想いを伝承し、素晴らしい大会にしていく!

そうココロに刻む。かけがえない時間となりました。

(記事:西垣内健人)



新理事研修

9月25日(水) 2025年度新理事を対象にした新理事研修をグリーンヒルホテルにて開催しました。

本研修では、講師として第64代理事長 加度 亮平 先輩にお越し頂き、ご講演を頂きました。

「壁にぶち当たった時は、とにかく人と話せ」
 「委員長はより深い人付き合いについて学べる絶好の機会」
 17年のJCI歴の中で日本本会・地区協議会・広島ブロック協議会で様々な役職を歴任し、尾道JCIメンバーだけでなく多くの人と関わってきたからこそ説得力のある話に新理事一同、聞き入っていました。



その後、新理事に出されていた課題を2025年度委員長予定者6名が発表。課題はそれぞれに課されたテーマで事業を副理事長・副委員長サポートのもとで構築してきたというもの。

開始1時間前に会場へ来て、上程のリハをする委員長予定者も。約2週間で書きあげてきた上程を緊張しながらも堂々と精一杯上程していました。

加度先輩から上程一つ一つに対して、今後に向けた丁寧なアドバイスも頂き、研修を終えた新理事はホッと安堵の表情。

しかし同時に2025年度に向け、覚悟と決意を固めた精悍な姿に逞しさも感じました。

2025年、山本理事長予定者のもと新理事の皆様活躍を心から祈っております。

(記事：藤田 祐輔)



2025年度 室合同委員会

9月27日(金) グリーンヒルホテル尾道にて、2025年度室合同委員会を開催しました。

山本理事長予定者、実行委員長予定者、3名の副理事長予定者と専務理事予定者の次年度へ懸ける熱い想いを全メンバーに共有。各理事が次年度へ向けて抱負を述べました。

これまでの軌跡を伝承し、2024年度から2025年度へ向けて。そして続く未来へ。

メンバー全員が結束し尾道のココロを紡いでいけるよう頑張つて参ります!!

(記事：塚本 義昭)





大会前日に行われた監督
主将会議、そして開会式と
前夜祭に小林理事長、高垣
裕吉監督、高垣悟キャプテ
ンをはじめ5名が参加。各
地より集った15チームのメ
ンバーとお互いの健闘を祈りました。
そして迎えた決戦の朝。審判のプレイボー
ルの号令の元、始まった熱戦。

初回の立ち上がり
に5点を奪われ
るも、2回表は半
田投手が安定した
ピッチングを披露。
2回裏には高垣監督自らヒットを
打ち出塁。その後、2塁に進塁した
後、迎えたバッターは岡本大輔選手。2ストライクから
レフトオーバーの2塁打を打ち、一点を返しました。そ
の後、さらに1点を返し、最終回に向けて追撃の様相。
中投手の好投で3回表を0点に抑え、迎えた3回裏。
さあ、ドラマの舞台は整ったと思われましたが、惜し
くも塁に出ることは叶わず。
一歩及ばず2対5で悔しい敗戦となりました。
残念ながら勝利を勝ち取ることは出来ませんでした
が、この敗戦がきつと明日の勝利に繋がることを信じ
て。そして、もう一度、この舞台に戻ってくるために。
次こそ勝利を！尾道青年会議所！！

(記事：中直哉)



地区野球大会



12年ぶりの参戦となった
中国地区球技大会。

尾道J.C野球同好会と応
援団で決闘の地下関に遠征
しました。



広島ブロック 交流事業

9月16日(日) 東広島市にて広島ブ
ロック協議会LOM交流事業に参加しま
した。

本交流事業は、「広島ブロッククエス
ト」そして「One Plusへ……」
入会申込書の記入から入会面接を経
て、役割を模したステージを段階的に踏
んでいく中で、志を同うする者と一緒に
英知と勇気と情熱をもって出会いから卒
業(クエストクリア)を共にするという内容でした。
実際に役割がある方も含めて今回は新入会員として取り組
まれていました。



新たな雰囲気でも臨むこ
とができ広島県内のメン
バーとの交流を深めるが
できました。

(記事：小田康聖)



★☆☆ 人財育成事業告知 ☆☆☆

11月9日(土) 向島B&G海洋センターにて、マルチスポーツの考え方を軸としたスポーツ体験事業、「僕のスポーツ体験事業、「僕のスポーツ体験事業、
「僕が眠れる個性に火をつける」を開催します。ウエルネス人財育成研究所主宰の水田隆憲氏による講演から始まり、尾道近隣のスポーツ団体のご協力のもと、オリンピック競技を中心とした

10種類の体験ブースを用意しております。最後には、欲しいスポーツ用品が当たる大抽選会もございます。
お子様の眠れる個性が開花し、尾道から未来のヒーローが生まれるきっかけとなるような事業にしたいと考えておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております！
(記事：高垣 悟)

眠れる個性に火をつける

僕のMULTI SPORT スポーツの카데미



特別講演
ウエルネス人財育成研究所 主宰 水田隆憲氏
安芸高田市吉田町吉田の公認心理師でスクールカウンセラーとして活躍。広島YMCA時代に米国で学んだウエルネスの考え方を原点に、幼少期から多種目のスポーツに取り組み「マルチスポーツ」の普及を目指されています。

マルチスポーツ専門家のスジェイ・トーマス氏

日時

11.9 SAT

PM1:00 ~ PM5:30

参加資格
広島県内に在住・在学する小学生(1~6年生)の男女

参加費
無料

申込締切
10月25日

申込みフォーム



『僕のスポーツマンアカデミア』へようこそ！
君たちがオリンピックで活躍した10種類のスポーツ体験を通じて、自分の「個性」を見つけることができるんだ。
マルチスポーツの良さは、いろんなスキルや体力をバランスよく伸ばせること。参加費は無料で、抽選で欲しいスポーツ用品が当たるチャンスも！
専門家のコーチが君たちをサポートするから、初心者でも安心して楽しめるよ。

参加の注意点

- 事前登録したスポーツ体験は期限内に必ず体験してください。
- 参加者は各自で服装などを用意してください。
- 2日以内のキャンセルは不可です。
- イベント中に撮影された写真は、尾道青年会議所やその関係団体のSNS、または参加者の同意を得た上で公開・投稿される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 詳細内容・参加登録の案内は別途送付する場合があります。

10種類のスポーツ体験

- 1. 剣道
- 2. 空手
- 3. バドミントン
- 4. テニス
- 5. サッカー
- 6. バレーボール
- 7. ソフトボール
- 8. 水泳
- 9. 卓球
- 10. 射撃

11. 広島県立総合運動場

広島県立総合運動場にて、様々なスポーツ体験を行います。

12. 尾道市立総合運動場

尾道市立総合運動場にて、様々なスポーツ体験を行います。

主催：一般社団法人人財育成協会 JCI

協賛：尾道市教育委員会

協力：尾道市立総合運動場

お問い合わせ：082-894-4447

お問い合わせ先：尾道市立総合運動場

編集後記

突然ですが、僕、大谷翔平選手と同じ年なんです！今年の彼の活躍はすごかったですよね。実そんな彼と「同じ場所」で働いたことがあるんです。大学時代、甲子園球場で売り子のバイトをしていた時、僕はホームランバーを売って、大谷はホームランを打っていました。次回、同い年対決！「狩野と羽生、すべるの上手いのはどっちだ？」お楽しみに！
(記事：狩野 聡汰)

HP



facebook

